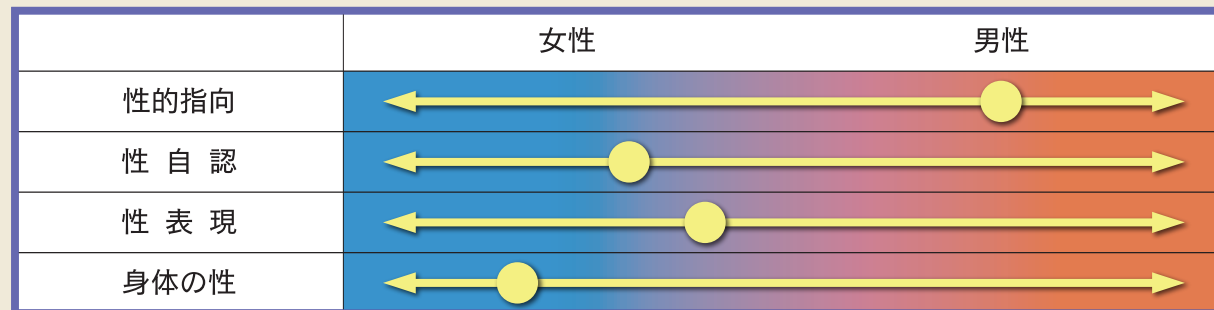


1 性の多様性について（性のあり方は、ひとつではありません）

(1) 性はグラデーション

性は、グラデーションのように連続性をもった現象であり、男／女で単純に分けられるものではありません。さらに、それぞれの要素も女性や男性で単純に分けられるわけではありません。例えば、一人の人の性のあり方を下の図のようなスケールで表したとき、点の位置は、人によって異なることがわかります。性のあり方は、指紋のように一人ひとり違った特徴を持っているのです。



性のあり方の例。この点●の位置は人それぞれ違います。

(2) 性のあり方を表す言葉／カテゴリー

LGBTとはレズビアン (Lesbian)、ゲイ (Gay)、バイセクシュアル (Bisexual)、トランスジェンダー (Transgender) の頭文字をとった性的少数者の総称の一つです。これに対して、性的多数者とされているのがヘテロセクシュアル (異性愛者) です。性のあり方を表す言葉はたくさんありますが、人の性のあり方はグラデーションのように多様で流動的なので、これらの言葉で表現しきれるものではありません。しかも、これらの呼び方は、時代とともに変わる可能性があり、普遍的なカテゴリーとは考えないことが大切です。

カテゴリー	意 味
レズビアン (Lesbian)	女性同性愛者。性的欲求の対象が同性の女性。
ゲイ (Gay)	男性同性愛者。性的欲求の対象が同性の男性。
バイセクシュアル (Bisexual)	両性愛者。同性にも異性にも性的欲求が向かう。
トランスジェンダー (Transgender)	性別越境者。出生時に割り当てられた性別（身体の性別）とは異なる性別（性自認）で生きる人、生きたいと望む人。
クエスチョニング (Questioning)	自身の性のあり方を決められない、あるいは探している人。
ヘテロセクシュアル (Heterosexual)	異性愛者。異性に性的関心が向かう。

(3) 性的少数者の現状及び性的少数者が抱えている課題

民間での調査等によると、日本における性的少数者の割合は、全人口の約3～8％程度であると推計されています。これは、血液型のA B型や、左利きの割合に近い数字です。

このように性的少数者は身近な存在であり、学校や職場、家族や友人などの中にもいるはずですが、なかなか存在が見えにくいのが現状です。それは、多くの当事者たちが、差別や偏見にさらされることを恐れて、性的少数者であることを秘匿して生活しているからです。特に、相手が自分にとって大切な存在であるほどカミングアウト（※用語解説参照）しづらいと言われています。

人は出生時に割り当てられた性別らしく生き、男性は女性を、女性は男性を愛するのが普通であり、それ以外は異常で好ましくないといった固定観念や先入観を持ち、性的少数者を特別視したり、排除しようとしたりする人は現在もいます。

こうした社会の偏見や差別によって、性的少数者が辛い思いをしたり、不安な思いをしたりしています。

2 市民の皆様へ

誰もが自分らしく生き、社会の中で活躍するためには、差別やいじめ、あらゆるハラスメント（嫌がらせ）がないことが大切です。

何がハラスメントになるのかを理解していなければ、たとえ行為者側がハラスメントを意図しない場合であっても、相手にとっては、その言葉や態度がハラスメントとなるがあるので、十分注意しなければなりません。

～注意すべき表現～

ホモ、おかま、レズ、ニューハーフ、おとこおんな、変態、オネエなどの言葉は性的少数者に対する侮辱的表現にあたります。また、頬に裏返した手を近づけて「こっち」や「そっち」などと性的少数者のことを暗に示す行為も差別的行為です。日常会話の中でつい使ってしまった・・・ということの無いように、十分注意してください。

3 寄せられたメッセージから

結婚しろって会うたびに俺に言う母親。
いつもはぐらかしてごまかしているけど、俺には大切な彼氏がいるんだよ。
俺をいつも支えていてくれる人だよ。
本当は俺のつけた素敵な彼を紹介したいんだけどな。
母さんが悲しくなると言って言えないんだよ・・・

（匿名 愛媛/33歳/ゲイ/公務員 2009）

日本には、
同性愛なんていない、
と言い切ったあなた。
すぐ目の前にいるから、
あなたの隣に座って
いるから。
声に出して叫びたい！

（ひかり 東京/会社員 2010）

「いのちリスペクト。ホワイトリボン・キャンペーン」製作のパネルから抜粋